

令和4年1月

施設長 殿
放射線取扱主任者 殿
放射線業務従事者 殿

放射線障害防止中央協議会
会長 畑澤 順

令和3年度(春期)
「放射線安全管理研修会」のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

東日本大震災から10年10ヶ月が経ちましたが、被災された方々の心労はまだ癒されたと
言えない状況かとお推察いたします。あらためて心からお見舞い申し上げますとともに、震災後
の復旧、復興に今なおご尽力されておられる皆様には、更に健康・安全に留意されてご活躍され
ますようお願いいたします。

また、新型コロナウイルス感染症への対応が長期化する中、その第一線で活躍中の医療従事
者の皆さまに、心から敬意と感謝を申し上げます。さて、当協議会は、昭和49年に設立され
て以来、放射性同位元素等を取り扱う皆様へ適切な情報提供することを目的に、関係機関が集
まり、相互協力のもと自主的に活動する機関として、研修会等の諸活動を通して放射線安全管
理、放射線安全文化の醸成に寄与してきました。

本研修会はその活動の一環として、放射線障害防止中央協議会が主催し、(公財)原子力安全
技術センターとの共催並びに(公社)日本アイソトープ協会、医療放射線防護連絡協議会、(公社)
日本診療放射線技師会、(一社)日本画像医療システム工業会、全国国立大学放射線技師会、(一
社)日本核医学会 核医学看護分科会、特定非営利活動法人 日本核医学技術学会との協賛により
ハイブリッド形式でのライブ配信及びオンデマンド配信での開催を予定しております。

研修会午前の部は、原子力規制庁放射線防護グループ 放射線規制部門の担当官から「最近
の放射線安全規制の動向」について、次に、「加速器共同利用施設の放射線取扱主任者から「大
学における放射線業務従事者の一貫管理」と題しての講演を予定しております。

午後の部は、長年、放医研（現在の量子科学技術研究開発機構）でご活躍されてきた低線量
率被ばく影響の専門家から「放射線生物影響研究の進歩」一発がんリスクのメカニズムと予防
一と題しての講演が、次に、放射線の健康影響評価、防護の研究に長年携われた専門家から
「過去の被ばく事故で得られた放射線健康影響に関する知見と教訓」と題しての講演を予定し
ております。

最後は、特別講演として、放射性同位元素、放射性医薬品、撮像装置などの基礎研究と核医
学の臨床研究をもとに、核医学専門医の立場から「原子の力を医療へー難治がんの核医学治療
に向けてー」と題しての講演を予定しております。

本研修会は、第一線で活躍する様々な分野における著名な専門家を講師に迎え、時宜を得た
放射線安全管理研修会を受講することができる貴重な機会でもあります。

放射性同位元素や放射線発生装置等取扱事業所の安全管理に携わる皆様、並びに、放射線に
ご関心をお持ちの皆様にとって非常に有益な情報を得ることのできる内容となっております。

関係各位には、本研修会に奮ってご参加頂けますよう、ご案内申し上げます。

敬具

❖令和3年度(春期)「放射線安全管理研修会」プログラム❖

テーマ「放射線安全管理と放射線安全文化の醸成をめざして」

- ◆ 主催 放射線障害防止中央協議会
- 共催 (公財)原子力安全技術センター
- 協賛 (公社)日本アイソトープ協会、医療放射線防護連絡協議会
(公社)日本診療放射線技師会、(一社)日本画像医療システム工業会、
全国国立大学放射線技師会、(一社)日本核医学会 核医学看護分科会、
特定非営利活動法人 日本核医学技術学会
- ◆ 開催日時・場所
期日 令和4年2月25日(金曜日) 10:00 ~ 16:30
会場 御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター 1階Room A-別図
- ◆ 開催形式 「会場集合型」と「同時オンライン配信」のハイブリッド形式で開催
- ❖ 見逃し配信として、3月1日~10日(10日間)、上記研修会をオンデマンド配信
- ❖ 9月(秋期)研修会の収録動画もストリーミングで視聴頂ける様にオンデマンド配信

プログラム概要

- ◆ 開会の挨拶
放射線障害防止中央協議会 会長 畑澤 順 10:00~10:05
- 1. 「最近の放射線安全規制の動向」 10:05~10:50
講師 原子力規制庁長官官房放射線防護グループ
放射線規制部門 担当官(予定)
(休憩 10分)
- 2. 「大学における放射線業務従事者の一貫管理」 11:00~ 12:00
講師 渡部 浩司 氏
東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター
教授
-昼休み (60分) 12:00 ~ 13:00-
- 3. 「放射線生物影響研究の進歩」 13:00~14:00
-発がんリスクのメカニズムと予防-
講師 柿沼 志津子 氏
量子科学技術研究開発機構 放射線医学研究所
放射線影響研究部 部長
(休憩 15分)
- 4. 「過去の被ばく事故で得られた
放射線健康影響に関する知見と教訓」 14:15~15:15
講師 保田 浩志 氏
広島大学原爆放射線医科学研究所 教授
(休憩 15分)
- 5. 特別講演
「原子の力を医療へー難治がんの核医学治療に向けてー」 15:30~16:30
講師 畑澤 順 氏
公益社団法人 日本アイソトープ協会 専務理事
大阪大学名誉教授、(前)日本核医学会 理事長

(注)(公社)日本診療放射線技師会会員の方は「学術研修カウント」が付与されます。

(注)都合により講師、演題等に変更が生じる場合がありますので予めご了承願います。

令和3年度(春期)「放射線安全管理研修会」 受講申込要綱

テーマ「放射線安全管理と放射線安全文化の醸成をめざして」

- 開催日時 令和4年2月25日(金曜日) 開演10時00分～終演16時30分
東京会場 御茶ノ水ソラシティ カンファレンスセンター 1階Room A -別図-
開催形式 「会場集合型」と「同時オンライン配信」のハイブリッド形式で開催します。
特典-(1) 「2月18日迄に“受講申込確定”された方には、3月1日～10日(10日間)、見逃し配信として、オンデマンド配信します。
特典-(2) 同時に、9月(秋期)研修会の収録動画もストリーミング(視聴のみ)でオンデマンド配信します(但し、9月研修会の視聴可能期間は、令和4年2月19日までとします)

- ◆主催 放射線障害防止中央協議会／共催 (公財)原子力安全技術センター
- ◆協賛 (公社)日本アイソトープ協会 放射線安全取扱部会【個人】、医療放射線防護連絡協議会、(公社)日本診療放射線技師会、(一社)日本画像医療システム工業会、全国国立大学放射線技師会、(一社)日本核医学会 核医学看護分科会、特定非営利活動法人 日本核医学技術学会

- ❖応募人数 会場応募制限人数(50名)+同時オンライン配信(250名)
- ❖受講受付開始 令和3年12月17日(金曜日)より受付開始中です。
- ❖受講申込締切日
 - 会場受講 受講申込先着順50名になり次第締切ります。
 - 同時オンライン配信 令和4年2月18日(金曜日)に締切ります。

受講申込は下記URLからオンラインでお申込み下さい。

URL▶ <https://www.compass-tokyo.jp/houchukyo/index.html>

- ❖参加費 オンライン事前振込「イベントペイシステム採用」
- ❖「会場受講」 会員8,000円、非会員10,000円 (テキスト代含む)
- ❖「同時オンライン配信」 会員8,000円、非会員10,000円 (テキスト電子データ代含む)
- ❖応募人数 会場応募制限人数(50名)+同時オンライン配信(250名)

(注) 会員資格とは、協賛団体の (公社)日本アイソトープ協会 放射線安全取扱部会【個人】、医療放射線防護連絡協議会、(公社)日本診療放射線技師会、(一社)日本画像医療システム工業会、全国国立大学放射線技師会、(一社)日本核医学会 核医学看護分科会、特定非営利活動法人 日本核医学技術学会 会員の方々。

(注) 該当する受講者は、団体名()及び会員番号()を必ず記入してお申し込みください。

(※) 日本診療放射線技師会(JART)会員の方で、「学術研修カウント」付与您ご希望の方は会員番号()を記入してお申込み下さい。

□キャンセルポリシー コロナ感染症に罹患または濃厚接触者は返金対応します。

□個人情報取扱い 個人情報は研修会開催関係以外には使用致しません。

お問合せ先

放射線障害防止中央協議会 受付業務委託提携先

株式会社コンパス 電話03-5840-6131・FAX03-5840-6130

E-mail houchukyo-support@compass-tokyo.jp

受講申込URL <https://www.compass-tokyo.jp/houchukyo/index.html>

研修会主催者

放射線障害防止中央協議会／(略称)放中協

放中協ホームページURL : <http://www.houchukyo.org/>

会場入館に際してのお願いとご注意！！

【コロナ感染症拡大防止の為に、会館及び主催者側からの重要なお願いです。】

次の方は入館をご遠慮いただく場合がありますので予めご了承ください。

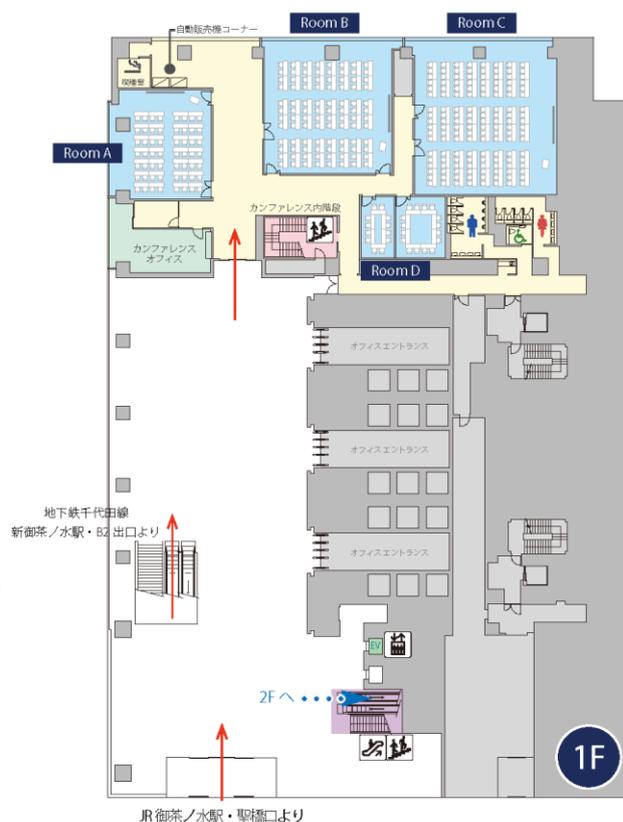
- (1)平熱より高い発熱がある方(37度5分以上)
- (2)体調がすぐれない方(例:発熱・咳・咽頭痛・味覚障害などの症状)
- (3)同居家族や身近な知人に感染が疑われている人がいる方
- (4)入国制限・観察期間等がある海外から2週間以内に帰国された方または該当者と濃厚接触した方

◇会場入館に際しては、体温測定、マスク着用のご協力をお願い致します。

(別図) 会場:御茶ノ水ソラシティ カンファレンスセンター 1階Room A
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-6
TEL : 03-6206-4855/FAX:03-6206-4854

【最寄り駅】

JR 御茶ノ水駅 聖橋口 から徒歩 1 分
千代田線 新御茶ノ水駅 B2 出口【直結】
丸ノ内線 御茶ノ水駅出口1 から徒歩4分



◇ご質問について！

- ・研修会では、各講演後、約5分間の質疑時間を設けております。
- また同時オンライン配信視聴者からの質問はチャット受付を予定しておりますが、研修会進行上の関係で、出来るだけ事前に受講申込時の「質問欄」にて記載ください。

◇研修会終了後のアンケート提出にご協力ください。

本研修会は、第一線で活躍する様々な分野における専門家を講師に迎え、時宜を得た講演を受講することができる貴重な機会であり、放射性同位元素や放射線発生装置等取扱事業所の安全管理に携わる皆様並びに放射線にご関心をお持ちの皆様にとって非常に有益な情報を得ることのできる内容として企画いたしました。

関係各位には、本研修会に奮ってご参加頂けますようご案内を申し上げます。